

Cisco AnyConnectセキュアモバイルクライアントを使用したApple iOSの既知の問題、制限事項、一般的な問題、およびソリューション

目的

Cisco AnyConnectセキュアモバイルクライアントは、Cisco AnyConnect VPN Clientとも呼ばれ、さまざまなオペレーティングシステムやハードウェア構成で動作するバーチャルプライベートネットワーク(VPN)に接続するためのソフトウェアアプリケーションです。このソフトウェアアプリケーションを使用すると、ユーザがネットワークに直接接続されているかのように、他のネットワークのリモートリソースに安全にアクセスできるようになります。Cisco AnyConnectセキュアモバイルクライアントは、コンピュータベースまたはスマートフォンのプラットフォームでモバイルユーザを保護する革新的な方法を提供し、よりシームレスで常に保護されたエクスペリエンスをエンドユーザに提供し、IT管理者に包括的なポリシー適用を提供します。

Apple iOSデバイスにCisco AnyConnectセキュアモバイルクライアントをインストールすると、一般的なエラーが発生し、セットアップを正常に行うために基本的なトラブルシューティングが必要になる場合があります。一般的なインストールエラーに関する基本的なトラブルシューティングの詳細については、[ここをクリックしてください](#)。

AnyConnectでは、ルータのライセンスは不要になります。RV340シリーズルータのAnyConnectライセンスの詳細については、「[AnyConnect Licensing for the RV340 Series Routers](#)」を参照してください。

このドキュメントの目的は、Cisco AnyConnectセキュアモバイルクライアントを使用するApple iOSデバイスの既知の問題、制限事項、一般的な問題、およびソリューションを示すことです。

[Software Version]

- AnyConnectセキュアモバイルクライアント4.4(最新の[ダウンロード](#))

Apple iOSの既知の問題、制限事項、一般的な問題、およびソリューション

注：次のiOSの問題は、すでにAppleに報告されており、今後のiOSリリースで解決される可能性があります。

Apple iOSの既知の問題

- ネットワークローミングは、iOS 8より前のリリースにのみ適用されます。リリースiOS 8以

降は、常にネットワークローミングがオンであるかのように動作し、正常に完了するまで接続の再確立を試みます。

注：ネットワークローミングの詳細については、[ここをクリックしてください](#)。

- Apple ID:22784308問題：オンデマンドオプションが接続しません。
- デバイスがスリープ状態にある間に受信されたDatagram Transport Layer Security(DTLS)パケットは、そのパケットを呼び出しません。ただし、Transport Layer Security(TLS)パケットは、通知またはFacetimeが有効な場合にデバイスを起動します。デバイスがスリープ状態になると、AnyConnectはDTLSトンネルを自動的に切断し、TLS接続経由で受信されたパケットがデバイスをスリープ解除できるようにします。DTLSトンネルは、デバイスの再開時に復元されます。
- iPod Touchでバックグラウンドで実行されている音声アプリケーションは、VPN経由でパケットを受信できません。この機能は、iPhoneデバイスで期待どおりに動作します。
- VPN設定に多数のルートまたはスプリットDNSルールが含まれている場合、AppleデバイスはVPN接続を確立できません。この不具合は、接続時に、適応型セキュリティアプライアンス(ASA)の設定が、トラフィックを個々のサブネットに転送するルールが70以上あるVPNスプリットインクルードリストをプッシュする場合などに発生します。この不具合を防止するには、tunnel-all設定を適用するか、ルールの数を減らします。
- モバイルデバイスで多数のVPN接続が設定されていると、AnyConnectが遅くなったり、クラッシュしたりする可能性があります。

Apple iOSがtunnel-allですべてのローカルLANトラフィックを許可

Apple iOSは、tunnel-allポリシーが有効であるかどうかに関係なく、デバイスのコア動作に不可欠なトラフィックを許可します。トンネルポリシーに関係なく、Apple iOSがクリアテキストで送信するトラフィックの例は次のとおりです。

- すべてのローカルエリアネットワーク(LAN)トラフィック
- 既存の接続のスコープルート (たとえば、VPNが起動する前にストリーミングされるビデオ)
- Appleのコアサービス (ビジュアルボイスメールトラフィックなど)

Apple iOSでのAnyConnectのガイドラインと制限事項

- このリリースのAnyConnect for Apple iOSでは、リモートVPNアクセスに厳密に関連する機能だけがサポートされています。
- AnyConnectは、次のタイプのVPN設定をサポートしています。手動で生成インポートされたAnyConnect VPNクライアントプロファイルiPhone設定ユーティリティが生成されました

- 。 iPhone設定ユーティリティの詳細については、[Apple Support](#)をチェックしてください。
- Apple iOSデバイスは、1つのAnyConnect VPNクライアントプロファイルのみをサポートします。生成された設定の内容は、常に最新のプロファイルと一致します。たとえば、vpn.example1.comに接続してから、vpn.example2.comに接続します。vpn.example2.comからインポートされたAnyConnect VPNクライアントプロファイルは、vpn.example1.comからインポートされたプロファイルと置き換えられます。
- このリリースでは、トンネルキープアライブ機能がサポートされています。ただし、デバイスのバッテリー寿命が短くなります。更新間隔の値を増やすと、この問題が軽減されます。
- Apple iOS Connectオンデマンドの考慮事項： iOSオンデマンドロジックの結果として自動的に接続されるVPNセッションは、デバイスがスリープ状態になると切断されます。デバイスが起動すると、オンデマンドロジックにより、VPNセッションが再度必要になったときに再接続されます。AnyConnectは、UIが起動され、VPN接続が開始されると、デバイス情報を収集します。したがって、ユーザがiOSのConnect On-Demand機能を使用して最初に接続を行っている場合、またはデバイス情報 (OSバージョンなど) が変更された後に、AnyConnectがモバイルポスチャ情報を誤って報告する場合があります。AnyConnect 4.0.05032以降をApple iOS 9.3以降と組み合わせて実行している場合、デバイスには次の制限はありません。AnyConnectの更新後にConnect On-Demand VPNトンネルが正しく確立されるようにするには、ユーザが手動でAnyConnectアプリを起動し、接続を確立する必要があります。これを行わないと、次のiOSシステムがVPNトンネルを確立しようとする時、「The VPN Connection requires a application to start up」というエラーメッセージが表示されます。

Apple iOSの一般的な問題

1.一部の接続プロファイルを編集または削除できません。

ソリューション：システム管理者が、AnyConnect接続プロファイルにインポートされたホストエントリに影響を与えるポリシーを設定した。これらのプロファイルを削除するには、[Diagnostics] > [Profile] > [Clear Profile Data] をタップします。

2.構成の保存または編集中にエラーが発生しました。

ソリューション：オペレーティングシステムに関する既知の問題が原因です。Appleはそれを解決しようと努力している。回避策として、アプリケーションを再起動してみてください。

3.接続のタイムアウトと未解決のホスト。

ソリューション：インターネット接続の問題、低セル信号レベル、およびネットワークの輻輳は、タイムアウトや未解決のホストエラーを引き起こす場合があります。LANが到達可能な場合は、デバイスの設定アプリケーションを使用して、まずLANとの接続を確立してください。タイムアウトに応答して複数回再試行すると、成功することがよくあります。

4. デバイスがスリープから復帰しても、VPN接続が再確立されない。

ソリューション：VPN接続エントリでNetwork Roamingを有効にします。ネットワークローミングを有効にしても問題が解決しない場合は、EDGE(2G)、1xRTT(2G)、3G、またはWi-Fi接続を確認します。

注：この問題は、組織でのVPNの設定方法によっては予想される動作である場合があります。

5. 証明書ベースの認証が機能しない。

ソリューション：以前に証明書を正常に使用していた場合は、証明書の有効性と有効期限を確認します。システム管理者に問い合わせ、接続に適切な証明書を使用していることを確認します。

6. Apple iOS Connect On Demand機能が動作していないか、予期せず接続していません。

ソリューション：[Never Connect]リストで競合するルールが接続に設定されていないことを確認します。接続に[必要に応じて接続]ルールが存在する場合は、[常時接続]ルールに置き換えてください。

7. AnyConnectは接続を確立できませんでしたが、エラーメッセージは表示されませんでした。

ソリューション：メッセージは、AnyConnectアプリケーションが開いているときのみ表示されます。

8. 削除できないCisco AnyConnectというプロファイルが存在します。

ソリューション：アプリケーションを再起動してください。

9. AnyConnectアプリケーションを削除しても、Apple iOS VPN設定にVPN設定が表示されません。

ソリューション：これらのプロファイルを削除するには、AnyConnectを再インストールし、[Diagnostics] > [Profile] > [Clear Profile Data]をタップします。

[この記事に関連するビデオを表示...](#)

シスコのその他のテクニカルトークを表示するには、[ここをクリックしてください](#)